

赤坂地区総合支所管理課
福祉施設整備担当
高齢者支援課
障害者福祉課

(仮称)南青山二丁目公共施設整備の進捗状況について

(仮称)南青山二丁目公共施設について、本年4月から、地域住民との(仮称)南青山二丁目公共施設新築工事意見交換会(以下「意見交換会」といいます。)を実施してまいりました。今後、地域住民の要望を踏まえ、本格的に実施設計に入っていくため、現在の進捗状況及び令和3年11月19日に報告した施設平面図の変更点を報告します。

なお、平面図の変更は今年度末までにまとめる実施設計に反映させます。

1 経緯

令和3年11月19日の当常任委員会において、4回目の整備スケジュールの変更を報告しました。

同年12月に、2回にわたる住民説明会を実施し、地域住民に計画の内容等を説明した後、実施設計及び新築工事を委託する事業者の選考を進め、令和4年3月に、(仮称)南青山二丁目公共施設実施設計及び新築工事に係る事業者をプロポーザル方式により決定しました。

その後、4月から毎月、地域住民との意見交換会を実施し、地域住民が使用できる地域用備蓄倉庫及び会議室など1階平面図及び外観デザインについて、話し合いを進めてまいりました。

これまで4回にわたる意見交換会を重ね、本施設の設計に関する協議について地域住民との合意のもと、実施設計に反映していくとともに、本用地の地盤調査など整備に向けた本格的な作業に着手します。

また、今後は地域住民や施設所管課を交え、本施設の運用面に関する協議を月1回程度、実施していく予定です。

なお、令和3年11月19日の当常任委員会で報告したスケジュール変更以降、進捗状況に遅れは生じておりません。

2 地域住民の要望事項の反映について(別紙「地域住民の要望を反映した平面図について」参照)

(1) 地域用備蓄倉庫及び会議室について

地域住民から日当たりの良い場所に設置してほしいという要望があったため、令和3年11月19日の当常任委員会で報告した場所から変更し、東側(道路側)に位置を変更します。

なお、地域用備蓄倉庫及び会議室の位置を変更したことにより、ゴミ置場の位置も変更しています。

(2) 地域が使用できる平坦なスペースについて

本施設の建設予定地は、毎年、地域住民が夏祭りやラジオ体操のため使用しています。地域の賑わい創出やコミュニティ形成に繋がるため、①本施設への入口動線の変更、②防災備蓄倉庫の統合により、敷地内の平坦なスペースを確保し、地域住民がイベントで使用できるようにします。

また、災害時の緊急的な一時避難場所としても活用されます。

(3) 災害用井戸について

地域の防災力を強化するため、本施設に設置するマンホールトイレの排水や、生活用水として使用できる災害用井戸を設置します。

(4) シンボルツリーについて

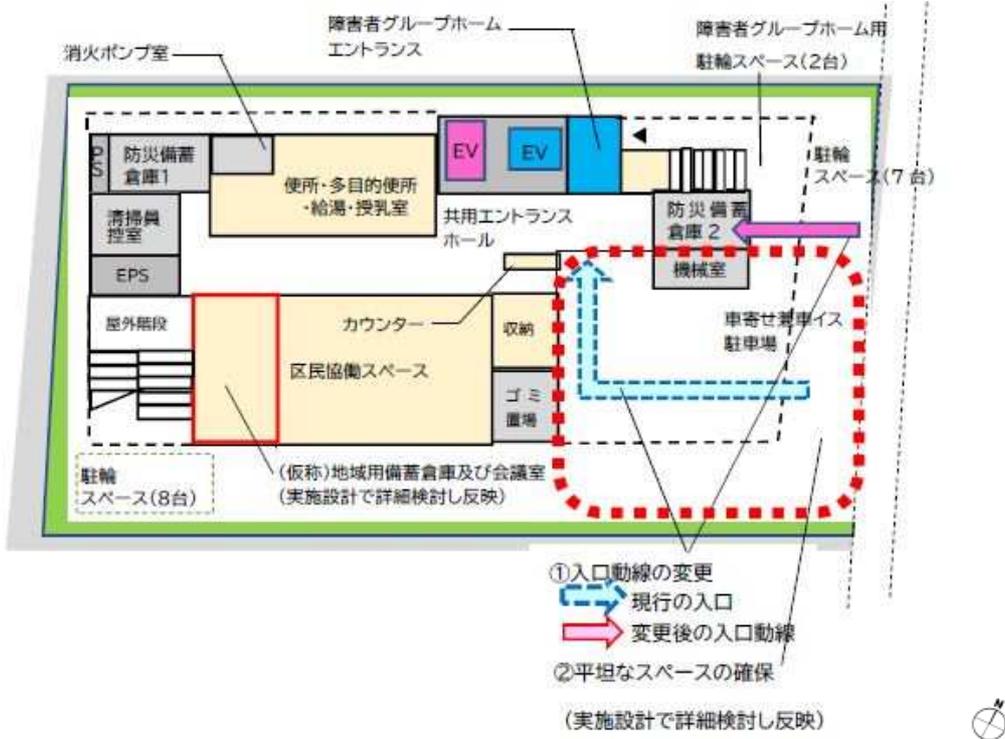
以前、本施設の建設予定地に桜の木があり、地域住民の憩いの場となっていたことから、本施設の道路側に桜の木を植樹し、シンボルツリーとします。

3 今後のスケジュール（予定）

| | |
|---------|-----------------------|
| 令和4年8月～ | 本施設の運用に関する協議（月1回程度開催） |
| 8～9月 | 地盤調査 |
| 9月2日（金） | 紛争予防条例に基づく計画説明会 |
| 4日（日） | 紛争予防条例に基づく計画説明会 |
| 令和5年3月 | 実施設計完了 |
| 6月 | 第2回港区議会定例会（工事契約議案提出） |
| 7月初旬 | 新築工事に関する説明会 |
| 中旬頃 | 建設工事（19か月） |
| 令和7年1月 | 竣工 |
| 4月 | 開設 |

地域住民の要望を反映した平面図について

(変更前)【令和3年11月19日の当常任委員会で報告した平面図】



(変更後)【地域住民の要望を反映した平面図】

